

# 調 査 の 概 要

## 1. 調査の目的

この調査は、県民の生活と県政の主要分野にわたる県民の関心、要望、意向などをとらえ、県政推進の基礎資料とすることを目的とする。

## 2. 調査の項目

県政の主要課題

- ①保健医療について
- ②高齢期の住まいについて
- ③日常の買い物の状況について
- ④防災に関する取り組みについて
- ⑤県民の治安に対する意識と警察にもとめること
- ⑥環境保全に関する取り組みについて
- ⑦3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進について
- ⑧「環境にやさしい農業」について
- ⑨食育について
- ⑩市民活動について

## 3. 調査の設計

- (1) 調査地域 千葉県全域
- (2) 調査対象 満20歳以上の男女個人
- (3) 標本数 3,000人
- (4) 抽出方法 層化二段無作為抽出法  
※層化二段無作為抽出法とは、行政単位と地域によって県内をブロックごとに分類し（層化）、各層に調査地点を人口に応じて比例配分し、国勢調査における調査区域及び住民基本台帳を利用して（二段）、各地点ごとに一定数のサンプル抽出を行うものである。
- (5) 調査方法 郵送法（郵送配付－郵送回収）
- (6) 調査時期 平成22年12月3日～12月22日

## 4. 調査機関

株式会社 エスピー研

## 5. 回収結果

標本数	(A)	3,000件
総回収数	(B)	1,571件
	有効回収数 (C)	1,571件
	無効回収数	0件
回収率	(B/A)	52.4%
有効回収率	(C/A)	52.4%

## 標本抽出方法

調査対象 : 千葉県内の市町村に居住する満 20 歳以上の男女個人  
 標本数 : 3,000 人  
 地点数 : 市部 191 地点  
           郡部 9 地点  
           計 200 地点  
 抽出法 : 層化二段無作為抽出法

### [層 化]

1. 県内を、次の 11 地域に分類した。

地域名	該 当 市 郡 名
①千葉地域	千葉市、市原市
②葛南地域	市川市、船橋市、習志野市、八千代市、浦安市
③東葛飾地域	松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市
④北総地域	成田市、佐倉市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、印旛郡
⑤香取地域	香取市、香取郡
⑥海匝地域	銚子市、旭市、匝瑳市
⑦山武地域	東金市、山武市、山武郡
⑧長生地域	茂原市、長生郡
⑨夷隅地域	勝浦市、いすみ市、夷隅郡
⑩安房地域	館山市、鴨川市、南房総市、安房郡
⑪君津地域	木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市

2. 各地域内においては、  
 さらに市部、郡部に分け、層とした。

(注) ここでいう市とは、  
 平成22年4月1日現在市制施行の  
 地域をさす。



**[標本数の配分]**

各地域・市郡規模別の層における満 20 歳以上の人口（平成 22 年 4 月 1 日現在の推定数）に対して、3,000 の標本数を比例配分した。

**[抽 出]**

1. 平成 17 年国勢調査時に設定された調査区を、第 1 次抽出単位となる調査単位として使用した。

2. 調査地点の抽出は、調査地点が 2 地点以上に割り当てられた層については、

$$\left[ \frac{\text{層における調査区数の合計}}{\text{層で算出された調査地点数}} = \text{抽出間隔} \right] \text{を算出し、等間隔抽出法によって抽出した。}$$

3. 抽出に際しての各層内における市町村の配列順序は、平成 17 年国勢調査時の「標準地域コード一覧」に従った。

4. 調査地点における対象者の抽出は、調査地点の範囲内（町・丁目・番地等を指定）を、住民基本台帳から等間隔抽出法によって抽出した。

以上の結果、各地域・市郡別（層別）の標本数・調査地点数は、次のとおりである。

地域 \ 市郡	市部	郡部	計
①千葉地域	1,013,368	0	1,013,368
	585	0	585
	39	0	39
②葛南地域	1,311,962	0	1,311,962
	765	0	765
	51	0	51
③東葛飾地域	1,195,476	0	1,195,476
	690	0	690
	46	0	46
④北総地域	548,180	37,851	586,031
	330	15	345
	22	1	23
⑤香取地域	72,097	32,830	104,927
	45	15	60
	3	1	4
⑥海匝地域	153,078	0	153,078
	90	0	90
	6	0	6
⑦山武地域	98,198	86,943	185,141
	45	60	105
	3	4	7
⑧長生地域	78,812	55,656	134,468
	45	30	75
	3	2	5
⑨夷隅地域	54,570	16,374	70,944
	30	15	45
	2	1	3
⑩安房地域	111,419	8,079	119,498
	75	0	75
	5	0	5
⑪君津地域	271,752	0	271,752
	165	0	165
	11	0	11
計	4,908,912	237,733	5,146,645
	2,865	135	3,000
	191	9	200

(注) 上段は満 20 歳以上の人口（平成 22 年 4 月 1 日現在）、中段は標本数、下段は調査地点数である。

### 調査地点一覧

地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数
① 千葉地域	千葉市中央区亥鼻 2 丁目	15	② 葛南地域	市原市五井西 4 丁目	15
	千葉市中央区矢作町	15		市原市鶴舞	15
	千葉市中央区登戸 4 丁目	15		市川市八幡 5 丁目	15
	千葉市中央区都町	15		市川市東大和田 1 丁目	15
	千葉市中央区仁戸名町	15		市川市東菅野 3 丁目	15
	千葉市中央区生実町	15		市川市鬼高 3 丁目	15
	千葉市中央区登戸 2 丁目	15		市川市大洲 1 丁目	15
	千葉市花見川区検見川町 3 丁目	15		市川市北方町 4 丁目	15
	千葉市花見川区畑町	15		市川市大洲 3 丁目	15
	千葉市花見川区幕張本郷 6 丁目	15		市川市市川 2 丁目	15
	千葉市花見川区作新台 5 丁目	15		市川市南大野 2 丁目	15
	千葉市花見川区三角町	15		市川市市川 4 丁目	15
	千葉市稲毛区穴川 2 丁目	15		市川市大町	15
	千葉市稲毛区稲毛 2 丁目	15		市川市八幡 4 丁目	15
	千葉市稲毛区萩台町	15		市川市幸 2 丁目	15
	千葉市稲毛区稲毛東 6 丁目	15		市川市湊	15
	千葉市稲毛区長沼町	15		市川市欠真間 1 丁目	15
	千葉市若葉区桜木 3 丁目	15		市川市新井 3 丁目	15
	千葉市若葉区若松台 3 丁目	15		市川市妙典 4 丁目	15
	千葉市若葉区東寺山町	15		船橋市本町 5 丁目	15
	千葉市若葉区千城台北 1 丁目	15		船橋市宮本 7 丁目	15
	千葉市若葉区御成台 2 丁目	15		船橋市海神町南 1 丁目	15
	千葉市緑区鎌取町	15		船橋市本中山 4 丁目	15
	千葉市緑区誉田町 2 丁目	15		船橋市海神 3 丁目	15
	千葉市緑区大椎町	15		船橋市夏見 2 丁目	15
	千葉市美浜区真砂 5 丁目	15		船橋市前貝塚町	15
	千葉市美浜区浜田 1 丁目	15		船橋市丸山 2 丁目	15
	千葉市美浜区高洲 1 丁目	15		船橋市二和東 6 丁目	15
	千葉市美浜区高洲 2 丁目	15		船橋市三咲 7 丁目	15
	千葉市美浜区打瀬 1 丁目	15		船橋市松が丘 3 丁目	15
	市原市北国分寺台 4 丁目	15		船橋市緑台 1 丁目	15
	市原市若宮 3 丁目	15		船橋市高根台 5 丁目	15
	市原市大作	15		船橋市習志野台 4 丁目	15
市原市青葉台 5 丁目	15	船橋市中野木 1 丁目	15		
市原市白金町 4 丁目	15	船橋市三山 9 丁目	15		
市原市八幡石塚 1 丁目	15	船橋市前原東 5 丁目	15		
市原市泉台 1 丁目	15	船橋市前原西 2 丁目	15		

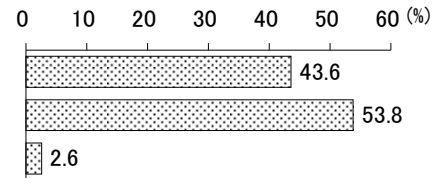
地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数
② 葛南地域	習志野市袖ヶ浦3丁目	15	③ 東葛飾地域	野田市木間ヶ瀬	15
	習志野市鷺沼台4丁目	15		柏市旭町2丁目	15
	習志野市谷津5丁目	15		柏市あけぼの3丁目	15
	習志野市大久保2丁目	15		柏市あかね町	15
	習志野市実籾2丁目	15		柏市旭町6丁目	15
	八千代市緑が丘3丁目	15		柏市十余二	15
	八千代市ゆりのき台5丁目	15		柏市北柏4丁目	15
	八千代市村上団地1街区	15		柏市南逆井4丁目	15
	八千代市勝田台南3丁目	15		柏市中新宿3丁目	15
	八千代市八千代台南1丁目	15		柏市今谷上町	15
	八千代市高津団地3街区	15		柏市花野井	15
	浦安市当代島3丁目	15		柏市つくしが丘5丁目	15
	浦安市海楽1丁目	15		流山市平和台5丁目	15
	浦安市堀江5丁目	15		流山市向小金4丁目	15
	浦安市富岡3丁目	15		流山市南流山2丁目	15
浦安市明海	15	流山市東初石2丁目	15		
③ 東葛飾地域	松戸市小根本	15	流山市駒木台	15	
	松戸市松戸	15	我孫子市高野山	15	
	松戸市北松戸2丁目	15	我孫子市久寺家1丁目	15	
	松戸市稔台	15	我孫子市天王台2丁目	15	
	松戸市三矢小台4丁目	15	我孫子市中峠	15	
	松戸市栄町7丁目	15	鎌ヶ谷市初富	15	
	松戸市常盤平西窪町	15	鎌ヶ谷市東中沢2丁目	15	
	松戸市常盤平6丁目	15	鎌ヶ谷市東道野辺4丁目	15	
	松戸市西馬橋4丁目	15	鎌ヶ谷市東鎌ヶ谷3丁目	15	
	松戸市新松戸6丁目	15	④ 北総地域	成田市囀護台2丁目	15
	松戸市二ツ木	15		成田市美郷台2丁目	15
	松戸市小金原3丁目	15		成田市東和田	15
	松戸市五香7丁目	15		成田市西三里塚	15
	松戸市秋山	15		成田市南敷	15
	松戸市大谷口	15		佐倉市千成3丁目	15
	松戸市六高台5丁目	15		佐倉市城	15
	松戸市六実5丁目	15		佐倉市宮内	15
	野田市三ツ堀	15		佐倉市上座	15
野田市野田	15	佐倉市西志津5丁目		15	
野田市堤台	15	四街道市和良比	15		
野田市東金野井	15	四街道市栗山	15		

地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数
④北総地域	四街道市鷹の台2丁目	15	⑨夷隅地域	勝浦市貝掛	15
	八街市八街ろ	15		いすみ市日在	15
	八街市用草	15		夷隅郡大多喜町下大多喜	15
	印西市大森	15	⑩安房地域	館山市山本	15
	印西市牧の木戸1丁目	15		館山市那古	15
	印西市舞姫2丁目	15		鴨川市平塚	15
	白井市南山1丁目	15		南房総市白浜町根本	15
	白井市平塚	15	南房総市和田町五十蔵	15	
	富里市根木名	15	⑪君津地域	木更津市清見台1丁目	15
	富里市日吉台2丁目	15		木更津市貝淵1丁目	15
	印旛郡栄町安食台2丁目	15		木更津市大久保2丁目	15
⑤香取地域	香取市北3丁目	15		木更津市中島	15
	香取市堀之内	15		君津市東坂田3丁目	15
	香取市米野井	15		君津市人見1丁目	15
	香取郡多古町高津原	15		君津市中島	15
⑥海匝地域	銚子市長崎町	15		富津市下飯野	15
	銚子市松本町1丁目	15		富津市富津	15
	旭市ハ	15		袖ヶ浦市神納1丁目	15
	旭市琴田	15		袖ヶ浦市のぞみ野	15
	匝瑳市八日市場ハ	15			
	匝瑳市新堀	15			
⑦山武地域	東金市菱沼	15			
	東金市極楽寺	15			
	山武市戸田	15			
	山武郡大網白里町大網	15			
	山武郡大網白里町九十根	15			
	山武郡九十九里町栗生	15			
	山武郡横芝光町栗山	15			
⑧長生地域	茂原市東郷	15			
	茂原市早野	15			
	茂原市法目	15			
	長生郡長生村水口	15			
	長生郡長南町岩川	15			

## 回答者の属性

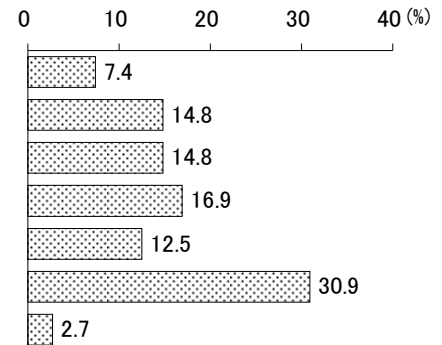
### 1. 性

	基数	構成比
1 男性	685	43.6
2 女性	845	53.8
(無回答)	41	2.6
全 体	1,571	100.0



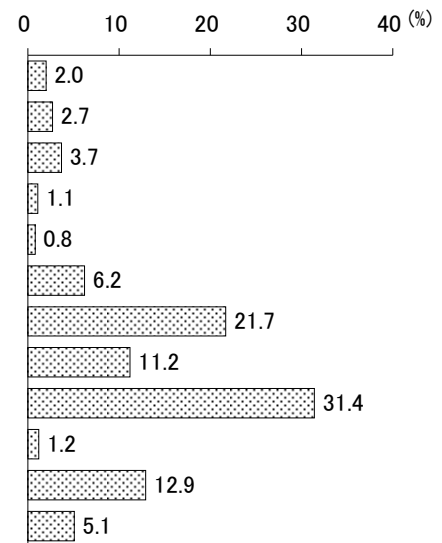
### 2. 年 代

	基数	構成比
1 20代	116	7.4
2 30代	232	14.8
3 40代	233	14.8
4 50代	266	16.9
5 60～64歳	197	12.5
6 65歳以上	485	30.9
(無回答)	42	2.7
全 体	1,571	100.0



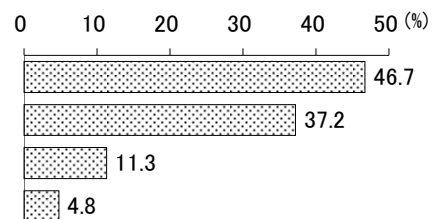
### 3. 本人職業

	基数	構成比	
自 営 業	1 農林漁業	31	2.0
	2 商工サービス業	42	2.7
	3 自由業	58	3.7
従 家 業 族	4 農林漁業	18	1.1
	5 商工サービス業	13	0.8
勤 め 人	6 管理職	97	6.2
	7 専門技術・事務職	341	21.7
	8 労務職	176	11.2
無 職	9 主婦	494	31.4
	10 学生	19	1.2
	11 その他	202	12.9
(無回答)	80	5.1	
全 体	1,571	100.0	



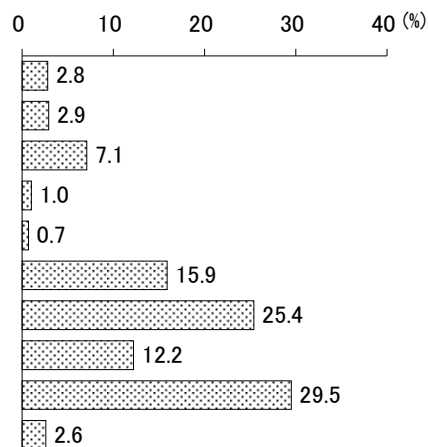
### 4. 世帯内の地位

	基数	構成比
1 実質上の世帯主	733	46.7
2 家事担当者	585	37.2
3 その他	178	11.3
(無回答)	75	4.8
全 体	1,571	100.0



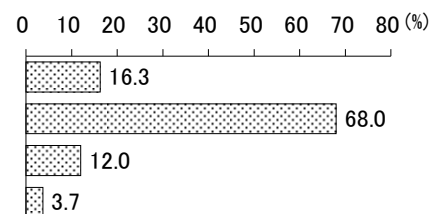
## 5. 世帯主職業

		基数	構成比
自営業	1 農林漁業	21	2.8
	2 商工サービス業	22	2.9
	3 自由業	54	7.1
従家業族	4 農林漁業	8	1.0
	5 商工サービス業	5	0.7
勤め人	6 管理職	121	15.9
	7 専門技術職・事務職	194	25.4
	8 労務職	93	12.2
	9 無職	225	29.5
	(無回答)	20	2.6
	全体	763	100.0



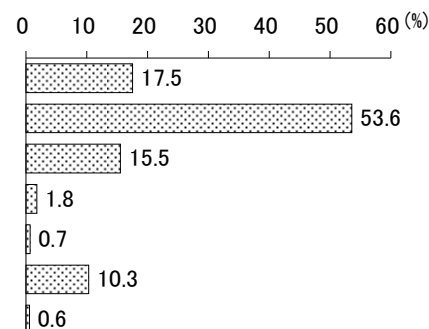
## 6. 未既婚

	基数	構成比
1 未婚	256	16.3
2 既婚（配偶者有）	1,068	68.0
3 既婚（配偶者離死別）	189	12.0
(無回答)	58	3.7
全体	1,571	100.0



## 7. 子どもの人数

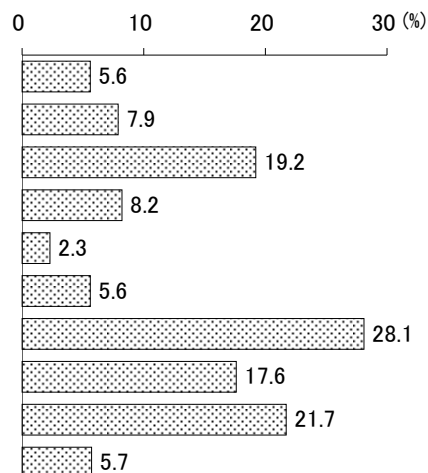
	基数	構成比
1 1人	220	17.5
2 2人	674	53.6
3 3人	195	15.5
4 4人	22	1.8
5 5人以上	9	0.7
6 子どもはいない	130	10.3
(無回答)	7	0.6
全体	1,257	100.0



## 8. 子どもの成長段階

※1人の回答者が複数回答で行う設問であるため、基数・構成比ともに選択項目の合計が全体数を上回る。

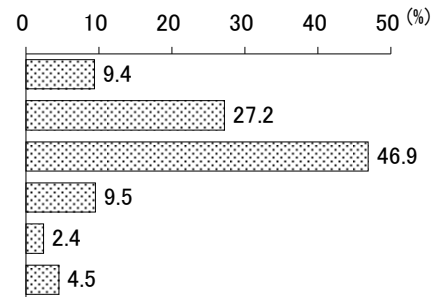
	基数	構成比
1 0～2歳の子ども	63	5.6
2 3歳以上の未就学の子ども	88	7.9
3 小学校・中学校在学中の子ども	215	19.2
4 高校在学中の子ども	92	8.2
5 短大・高専・各種学校・専修学校在学中の子ども	26	2.3
6 大学・大学院在学中の子ども	63	5.6
7 学校を終えた未婚の子ども	315	28.1
8 結婚した子ども	197	17.6
9 同居している子どもはいない	243	21.7
(無回答)	64	5.7
全体（上記「7.子どもの人数」の1から5の計）	1,120	-





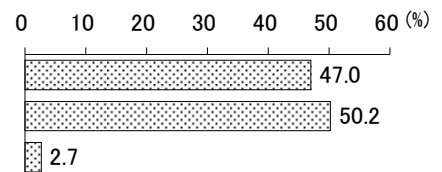
## 9. 家族構成

	基数	構成比
1 単身	148	9.4
2 夫婦のみ	427	27.2
3 二世帯世帯（親と子）	737	46.9
4 三世帯世帯（親と子と孫）	150	9.5
5 その他	38	2.4
（無回答）	71	4.5
全 体	1,571	100.0



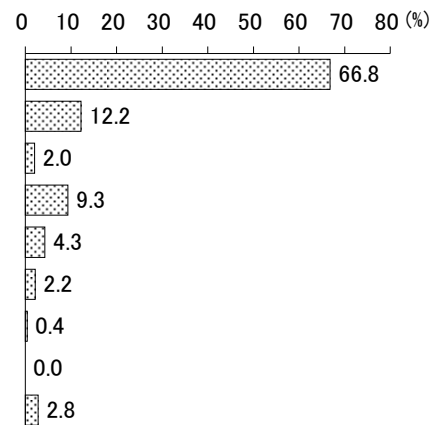
## 10. 高齢者の同居の有無

	基数	構成比
1 いる（対象者本人を含む）	739	47.0
2 いない	789	50.2
（無回答）	43	2.7
全 体	1,571	100.0



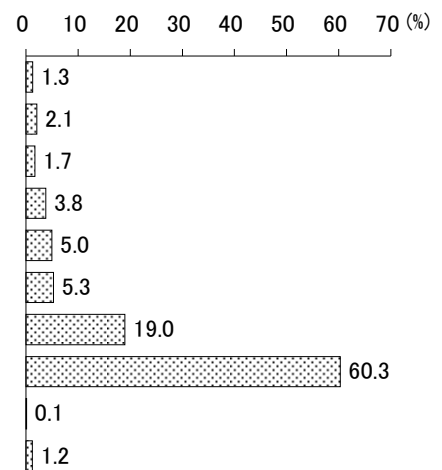
## 11. 住 宅

	基数	構成比	
持家	1 持家（一戸建）	1,049	66.8
	2 分譲マンション・アパート	192	12.2
持家以外	3 民間の借家（一戸建）	32	2.0
	4 賃貸のアパート・マンション	146	9.3
	5 公社・公団・縣市町村営住宅	68	4.3
	6 社宅などの給与住宅	34	2.2
	7 住み込み・寮・寄宿舍	6	0.4
	8 その他	-	-
（無回答）	44	2.8	
全 体	1,571	100.0	



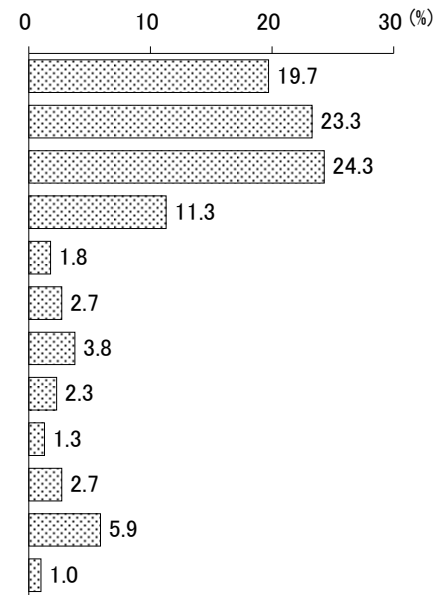
## 12. 県内居住年数

	基数	構成比
1 1年未満	21	1.3
2 1年～3年未満	33	2.1
3 3年～5年未満	27	1.7
4 5年～10年未満	60	3.8
5 10年～15年未満	78	5.0
6 15年～20年未満	84	5.3
7 20年～30年未満	299	19.0
8 30年以上	948	60.3
9 わからない	2	0.1
（無回答）	19	1.2
全 体	1,571	100.0



### 13. 地 域

	基数	構成比
1 千葉地域	310	19.7
2 葛南地域	366	23.3
3 東葛飾地域	381	24.3
4 印旛地域	177	11.3
5 香取地域	28	1.8
6 海匝地域	43	2.7
7 山武地域	60	3.8
8 長生地域	36	2.3
9 夷隅地域	20	1.3
10 安房地域	42	2.7
11 君津地域	92	5.9
(無回答)	16	1.0
全 体	1,571	100.0



(報告書の見方)

本報告書を読む際に、次の点に留意してください。

- (1) 比率はすべて百分比で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このために、百分比の合計が100%にならないことがある。
- (2) 基数となるべき実数はnとして掲載した。その比率は件数を100%として算出した。
- (3) 1人の回答者が複数回答で行う設問では、その比率の合計が100%を上回ることがある。
- (4) 前回調査の設問から、分かりやすく実態に合わせたものにするため、表現等を変更したものがある。
- (5) この調査の標本誤差は次の式によって得られる。但し、信頼度を95%とする。

$$b = 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b = 標本誤差  
 N = 母集団数  
 n = 比率算出の基数 (サンプル数)  
 P = 回答比率

次に、本調査の標本誤差の早見表をあげる。

回答比率 (P) 基数 (n)		10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
		±	±	±	±	±
総数	1,571人	± 2.14%	± 2.85%	± 3.27%	± 3.50%	± 3.57%
千葉地域	310	± 4.82%	± 6.43%	± 7.36%	± 7.87%	± 8.03%
葛南地域	366	± 4.44%	± 5.91%	± 6.78%	± 7.24%	± 7.39%
東葛飾地域	381	± 4.34%	± 5.80%	± 6.64%	± 7.10%	± 7.25%
北総地域	177	± 6.38%	± 8.50%	± 9.74%	± 10.42%	± 10.63%
香取地域	28	± 16.04%	± 21.38%	± 24.49%	± 26.19%	± 26.73%
海匠地域	43	± 12.94%	± 17.25%	± 19.77%	± 21.13%	± 21.57%
山武地域	60	± 10.95%	± 14.61%	± 16.73%	± 17.89%	± 18.26%
長生地域	36	± 14.14%	± 18.86%	± 21.60%	± 23.09%	± 23.57%
夷隅地域	20	± 18.97%	± 25.30%	± 28.98%	± 30.98%	± 31.62%
安房地域	42	± 13.09%	± 17.46%	± 20.00%	± 21.38%	± 21.82%
君津地域	92	± 8.85%	± 11.80%	± 13.51%	± 14.45%	± 14.74%
男性	685	± 3.24%	± 4.32%	± 4.92%	± 5.29%	± 5.40%
女性	845	± 2.92%	± 3.89%	± 4.46%	± 4.77%	± 4.87%